公立甲賀病院組合

甲賀病院組合議会定例会
（10月3日）
議案第6号
令和6年度公立甲賀病院組合一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入総額 19億4690万8098円
歳出総額 19億4614万6565円
差引残高 76万1533円

全員賛成で認定

甲賀病院組合議会臨時会
（11月25日）
議会議員の任期満了に伴い、新たな議員による臨時会が開催されました。

議長選挙
堀田繁樹　議員
（湖南市議会）

副議長選挙
小倉　剛　議員
（甲賀市議会）

共に満票で選出

議案第7号
監査委員の選任
副田悦子議員
（湖南市議会）

全員賛成で同意

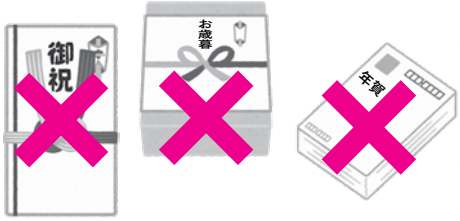
公立甲賀病院組合概要
・地方自治法第284条に基づく特別地方公共団体（地方独立行政法人）
・甲賀市、湖南市二市により運営
・管理者
甲賀市長
副管理者
湖南市長
・議決機関
組合議会　10名
両市から各5名を選出
・監査機関
監査委員　2名
内議会選出　1名

議員の寄附行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員が不特定多数の市民に**年賀状**を出すことや、**歳暮・年賀**などの物を送る寄附、地域への催し物へ寸志などを出すことは禁止されています。

また、議員に対し、寄附を出すように勧誘する、または要求することも法律で禁止されています。

皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



一般質問

公共交通の在り方と物価高騰対策

自由民主党湖南市議団●**小林　義典** 議員

公共交通の在り方について

問　デマンドタクシーの運行と検証結果について

答　甲西南線エリアと医療センターエリアで3路線を対象に「あいのりこなん」として2ヶ年実証運行を行いました。結果、利用者の増加に伴い、複数車両の運行経費が想定を大きく超えました。利用者には、高い満足度を示していただいた一方で、運行経費の縮減に至りませんでした。

問　コミュニティバスの課題と解決に向けての取り組みは？

答　課題は3点あります。一点目はバス運行における人材確保。二点目は、運行コスト、三点目は、アクセス性・接続性の改善余地と周知不足です。コミュニティバスは、地域住民の重要な移動手段であり、特に高齢者の移動に不可欠なものです。今後とも地域の皆様からの意見を伺いながら、利便性が高く、かつ財政的にも持続可能なサービスとなるよう努めます。

物価高騰対策

問　物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について

答　昨今の急激な物価高騰を背景に、地方自治体が地域経済の安定化や住民生活の支援に取り組むための財政支援を目的として、設けられたものです。

問　現時点での使い道や市単独の支援計画はあるのか。

答　国の物価高騰対策と併せて相乗効果が得られると考えられる施策には、必要に応じて市単独事業を合わせ実施することも考えます。